

<https://www.kinki-sha.org/>

近畿学校保健学会通信

No.168

2024年5月29日発行
近畿学校保健学会事務局
〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町17-8
摂南大学現代社会学部
TEL :072-800-5413 FAX :072-800-8187
Mail : kinkigakkohokengakkai@gmail.com
振込口座 00940-5-181826

目次

第71回近畿学校保健学会のご案内 2
学会長挨拶 2
第71回近畿学校保健学会開催要項 3
一般演題発表プログラム 4
参加受付等のご案内 6
2024年度近畿学校保健学会評議員会・総会 議題 8
2023年度第3回幹事会議事録 8
編集後記 8

年会費の納入のお願い

本学会は会員の皆様の年会費を主な財源として運営しております。2024年度の会費（3,000円）をまだ納めておられない方は、早急にお振込みくださいますようお願いいたします。

また、2024年度は役員改選の年にあたり、来年の2月に役員選挙が行われます。選挙権の有資格者は2024年度の会費を納入された会員で、被選挙権の有資格者は2022～2024年度の会費を納入された会員となっております。

ご挨拶

第71回近畿学校保健学会
学会長 大川 尚子
(京都女子大学)

第71回近畿学校保健学会を京都女子大学において、6月22日に開催させていただくにあたり、皆様に歓迎と感謝のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大による新しい生活様式や、新しい学校環境における教育が進められるなか、文部科学省のGIGAスクール構想（一人1台のタブレット端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する）が2020年度に前倒して完全実施が行われました。

学校では教育のICT化が進められており、第3期教育振興基本計画でも、ICT利活用のための基盤整備として、学校のICT環境整備を促進することが目標として位置づけられています。

令和3年8月には、文部科学省より「やむを得ず学校に登校できない児童生徒等へのICTを活用した学習指導等について」が通知されました。今後も感染症の感染拡大による臨時休業や出席停止等により、やむを得ず学校に登校できない児童生徒が増加することが想定された中での通知であり、感染症の流行下においてもICTを活用した指導を実施しながら教育活動を進めることが求められています。

その中で、学校保健活動でも様々なICTを活用した取組みが進められています。不登校や発達課題のある児童生徒等への支援、院内学級・自宅療養の児童生徒の支援、保健教育でのプレゼンテーションや健康診断での事前指導、オンライン学校保健委員会や校務支援システムの活用、健康診断・健康観察等の情報の利活用等が考えられ、「令和の日本型学校教育」の構築を目指して、今後さらに活用を進めていく必要があります。

令和5年1月「養護教諭及び栄養教諭の資質能力の向上に関する調査研究協力者会議議論の取りまとめ」の別添2でも「ICT活用の事例について」記載されており、職務遂行のためのインフラとしてのICTの積極的な活用について述べられ、業務を効率化し、児童生徒への対面での支援の時間を増やしていくことが求められています。

このようなことから、第71回大会においては学会テーマを「学校保健活動におけるICT活用」といたしました。シンポジウムでは、本学術集会のテーマに迫るために、様々な立場から教育現場等でICT活用を実践している方々にご提言いただき、フロアの皆様を交えて議論していきます。

また、教育講演は、宇治徳洲会病院 高度救命救急センター長 畑 倫明先生に、「その時、学校はパニックに?! 救急・災害医療のプロフェッショナルが語るいざという時の対処方法」と題しご講演をお願いしています。今年の1月の能登半島地震でも、多くの学校が避難場所となり、学校教職員は現在もその支援にあたっておられます。その時学校は、教職員はどうすればよいのかを、参加者の皆様と一緒に考える機会としたいと思います。行き届かない点もあるかと存じますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本学会を開催するにあたりご支援・ご後援いただきました京都府医師会、京都府歯科医師会、京都府薬剤師会、京都府教育委員会、京都市教育委員会の皆様、そして本学会の運営にご協賛、ご尽力いただきました諸団体の皆様方に厚く御礼申し上げます。

第 71 回近畿学校保健学会開催要項

【テ ー マ】 「学校保健活動における ICT 活用」

【日 時】 2024年6月22日(土) 10:00~17:00

【会 場】 京都女子大学 E校舎(プリンセスラインバス停前B門を入れて正面)
〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35
URL : <https://www.kyoto-wu.ac.jp/access/index.html>

時刻	事項	場所
9:30~	受付開始	E校舎学生ホール
10:00~11:45	一般演題発表 A会場【講義室 E101】 B会場【講義室 E102】	E校舎 【E-101・102】
12:00~13:00	ランチョンセミナー ノボルディスクファーマ株式会社協賛 「成長曲線からみる子どもの発達 ～そこからわかる成長障害～」 講師 こうどう小児科 幸道和樹 座長 京都女子大学 教授 井上文夫	E校舎【E-103】
13:10~13:50	総会	E校舎【E-103】
14:00~15:10	教育講演 「その時、学校はパニックに?! 救急・災害医療のプロ フェッショナルが語るいざという時の対処方法」 講師 宇治徳洲会病院 高度救命救急センター長 畑 倫明 座長 京都女子大学 教授 西岡伸紀	E校舎【E-103】
15:10~15:20	休憩	
15:20~16:40	シンポジウム 「学校保健活動における ICT 活用」 コーディネーター 京都女子大学 教授 大川尚子 シンポジスト 京都市立川岡東小学校 校長 岡本雅文 大阪府立吹田東高等学校 養護教諭 鈴木秀子 京都府医師会 松田義和 京都府歯科医師会 河野 亘 京都府薬剤師会 守谷まさ子	E校舎【E-103】
16:50~17:00	表彰式・閉会式	E校舎【E-103】
17:30~19:00	懇親会(情報交換会)	E校舎カフェテリア

一般演題発表プログラム

A 会場

<養護教諭, 性教育> 10:00~10:48 座長 古川恵美 (兵庫県立大学)

- A-1 小学校養護教諭の保健授業への参画状況と授業の困難さに関するアンケート調査—兵庫県内10地域の比較検討より—
○岡本 希 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科), 伊藤 武彦 (岡山大学大学院教育学研究科)
- A-2 小学校4年生における未来を肯定的に捉えた体の発育・発達の学習の評価—養護教諭が関わったWYSH教育の取り組みより—
○山田麻美 (宝塚市立売布小学校), 西岡伸紀 (京都女子大学), 岡本 希 (兵庫教育大学)
- A-3 中学校の性に関する指導の実態及び関連意識—教員と外部講師(助産師)に対する質問紙調査結果の比較—
○森本雅子 (三木市健康福祉部健康増進課), 西岡伸紀 (京都女子大学), 岡本 希 (兵庫教育大学)
- A-4 軽度知的障害・発達障害のある特別支援学校高等部生徒における性の個別学習の体験—学習者の語りを通して—
○鶴岡尚子 (東京医療保健大学和歌山看護学部)
- <養護・連携> 10:48~11:36 座長 長谷川法子 (京都府総合教育センター)
- A-5 雑誌『養護』における養護概念に関する検討
○高橋裕子 (天理大学体育学部)
- A-6 学校における養護教諭の校務の情報化に関する実践的研究
○酒井隆子 (丹波市立青垣中学校), 佐々木美奈 (横浜市立南台小学校), 島田郁未 (横浜市立下永谷小学校)
- A-7 学校の自殺対策におけるSCやSSWとの協働ネットワークの機能化
○細川愛美 (神戸女子大学), 三木澄代 (関西福祉大学), 目久田純一 (梅花女子大学), 服部紀代 (兵庫大学)
- A-8 特別養子の保護者に対するペアレント・トレーニングの実践~学校生活に関連する保護者の語り~
○古川恵美 (兵庫県立大学, 畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター), 石崎優子 (関西医科大学), 池田友美 (摂南大学), 中村 恵 (畿央大学)

B 会場**<保健管理> 10:00~10:48 座長 八木利津子 (桃山学院教育大学)****B-1 小学校高学年児童における食生活リテラシーの機能と要因**

○浅沼徹 (京都教育大学), 原口由子 (木津川市立相楽小学校), 星澤玲於奈 (京都教育大学大学院連合教職実践研究科)

B-2 市販の体組成計で測定した小・中学生の体組成結果の有用性について

○中村晴信 (関西医科大学), 小原久未子 (関西医科大学), 間瀬知紀 (京都女子大学), 桃井克将 (京都女子大学), 藤田裕規 (近畿大学), 甲田勝康 (関西医科大学)

B-3 起立性調節障害のある児童生徒の学校生活に関する文献検討

○木原彩子 (兵庫県立大学看護学研究科博士前期課程), 谷田恵子 (兵庫県立大学), 古川恵美 (兵庫県立大学)

B-4 コロナ時代における思春期のメンタルヘルスに関する国内の研究動向

○川勝佐希 (関西福祉大学)

<大学生> 10:48~11:36 座長 藤原 寛 (元京都府医科大学)**B-5 女子大学生の援助希求能力と阻害要因**

○市ノ瀬菜々 (明石市立大久保小学校), 井上文夫 (京都女子大学心理共生学部)

B-6 大学生における合理的配慮提供による効果の検討

○嶺 哲也 (京都橘大学), 竹端佑介 (摂南大学)

B-7 大学生の対人場面における主観的な身体感覚反応と抑うつについて

○竹端佑介 (摂南大学), 高山昌子 (大阪国際大学), 後和美朝 (摂南大学)

B-8 不登校支援におけるボランティア活動の有用性

○八木利津子 (桃山学院教育大学)

参加受付等のご案内

◆受付時間・場所

2024年6月22日(土)9:30～

京都女子大学 E校舎前・学生ホール(バス停前B門入ってすぐ)

◆受付等について

① 学会正会員

- ・参加費1,000円をお支払いの上、名札と講演集をお受け取りください。
- ・2024年度年会費未納の方は、年会費3,000円を学会本部事務局にお納めください。年会費の納入がない場合、参加費が当日会員と同じく2,000円となりますのでご注意ください。

② 当日会員

参加費2,000円をお支払いの上、名札と講演集をお受け取りください。

③ 当日学生会員(参加費:大学院生1,000円,学部学生500円)

大学院生,学部学生は学生証を提示ください。提示のない場合,当日会員扱いになります。

④ 新規入会希望者

受付で入会申込用紙を受け取り,必要事項をご記入の上,年会費3,000円を学会本部事務局にお納めください。

⑤ 昼食

参加申込時にランチョンセミナーにお申込みください。

会場の周辺には,あまり飲食店がありません。

⑥ 懇親会(情報交換会)

参加申込時に懇親会(会費4,000円)にお申込みください。

※名札には氏名・所属をご自身でご記入の上,会場では必ずご着用ください。

◆一般演題発表者の方へ

- ① 前演者の講演が始まると同時に,各会場前方の次演者席にご着席ください。
- ② 発表は,1演題につき,発表8分,討論4分です。時間を厳守してください。
- ③ 学会当日は,発表用のプロジェクター,コンピュータ(PC)を準備いたします。
- ④ 発表用PCは,Windows 11で,アプリケーションはMicrosoft PowerPoint 2019になります。発表用ファイルは,2024年6月14日(金)17時までに学会事務局にメールでお送りください。
- ⑤ PCを持ち込んで発表される場合,プロジェクターの接続コネクタはHDMIです。PCのモニター出力端子の形状をご確認のうえ,必要に応じて変換コネクタ(ケーブル)等をご用意ください。
- ⑥ 動画の使用は,原則としてお控えください(必要な場合は事務局で相談に応じますので,事前にご連絡ください)。
- ⑦ 資料を配布される場合は100部程度をご用意ください。

◆座長の先生方へ

- ① 前座長の登壇後,前方の次座長席にご着席ください。
- ② 受け持ち時間の進行は一任しますが,1題あたり12分以内でご進行いただきますようお願いいたします。(6分で1鈴,7分で2鈴,11分で3鈴の予定)
- ③ 慣例により,後日「学会通信」用の座長のまとめ(1演題250字程度)を年次学会事務局までご提出いただきますようお願いいたします。締切は2024年7月19日(金)です。

◆当日の学会開催中の連絡先

- ・ 第71回近畿学校保健学会事務局 e-mail : 71ksha@kyoto-wu.ac.jp

◆その他

- ・ 学会開催時間内は、携帯電話などの通信機器類はマナーモードにするか電源をお切りください。
- ・ 会場は敷地内を含めて禁煙です。ご協力をお願いします。
- ・ 手荷物預かり（クローク）のサービスは行いません。

◆会場までのアクセス

<JR・近鉄「京都」駅から>

市バス206系統・208系統または100系統で約10分、「東山七条」で下車し、東へ徒歩約5分。

<京都駅八条口から>

プリンセスラインバスで約10分、「京都女子大学前」で下車。

<京阪「七条」駅から>

東へ約1.2km（徒歩約15分）、プリンセスラインバスで約5分、「京都女子大学前」で下車。

<阪急「京都河原町」駅から>

1番出口から、徒歩約5分で京阪「祇園四条」駅へ、京阪「七条」駅で下車し、東へ徒歩約15分。

6番出口から、市バス207系統で約15分、「東山七条」で下車し、東へ徒歩約5分。

2番出口から、河原町通を南へ約80m、プリンセスラインバスで約15分、「京都女子大学前」で下車。

<プリンセスライン>

JR 京都駅・四条河原町から京都女子大学までの直通バス運行！

※スクールバスではなく公共の路線バス（片道230円：現金のみ）です。

※プリンセスライン乗り場⇒<https://www.kyoto-wu.ac.jp/access/>

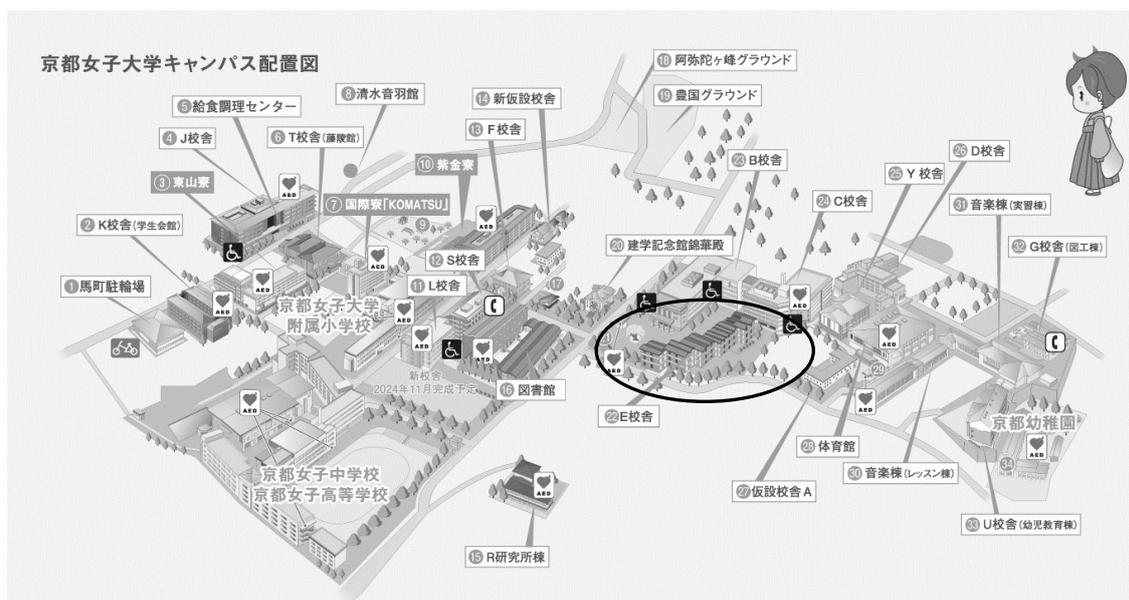
※プリンセスライン時刻表⇒<https://www.kyoto-wu.ac.jp/access/bus.html>

<お車の場合>

※大学には駐車場がありませんので、バス停先の豊國廟駐車場（1日500円）をご利用ください。



<アクセス>



2024年度近畿学校保健学会評議員会・総会 議題

- 議 題：
1. 2023年度事業報告
 2. 2023年度決算報告及び会計監査報告
 3. 2024年度予算案（事業計画）
 4. 名誉会員の承認
 5. 次期学会担当地区及び会長
 6. その他

2023年度

第3回近畿学校保健学会幹事会議事録

日 時：2024年1月27日（土）16:30～17:30

場 所：ZoomによるWeb開催

出席者：【幹事長】後和

【常任幹事】大平，笠次

【幹事】（滋賀）住吉，高野

（京都）井上，長村，藤原

（大阪）大川，白石，竹端，吉岡

（兵庫）鬼頭，中村，北口

（奈良）高田

（和歌山）内海 （計18名）

委任状：（計4名）

議 事：

1. 第71回近畿学校保健学会開催について

大川尚子年次学会長より，開催要項をもとに第71回近年学校保健学会の開催について，当初予定から2024年6月22日（土）に変更されたこと，会場は京都女子大学（E校舎）にて対面開催，テーマ，プログラム，演題申込み等について説明がなされた。また，演題および事前参加申込み，情報交換会（懇親会）の申込み方法はWeb

による申込みフォームで実施することの説明がなされ，加筆修正の後開催要項ならびにWebによる申込み方法について承認された。

後和幹事長より，2024年度近畿学校保健学会評議員会は電磁的方法（Web投票）による決議とし，2024年度近畿学校保健学会総会は対面で実施することについて説明がなされ，承認された。

2. 学会通信167号について

後和幹事長より，資料をもとに学会通信167号の概要と，特に2024年度が役員改選の年にあたり，2025年2月に役員選挙が行われることの説明がなされ，加筆修正の後承認された。

3. 2023年度研修セミナー

笠次常任幹事より，2023年12月23日（土）にオンラインで開催された2023年度研修セミナーについて，資料をもとに説明がなされ，受講者19名のうち本学会員11名であり，盛会に終わったことが報告された。

4. その他

後和幹事長より，学会ホームページ作成における業者委託が難しい状況にあることの説明がなされ，学会事務局で作成するとの報告がなされた。

編集後記

正月に能登半島で大地震が発生，翌日には羽田空港で被災地支援に向かう海保機と日航機が衝突・炎上する大事故が発生して4ヵ月半が過ぎました。年始に立て続けに大きな事故が発生したことから今年はどうなるのだろうと不安を覚えたものの，世間は日常を取り戻し，インバウンドの影響で奈良も外国人観光客で溢れかえっています。しかし，能登半島は未だに避難所生活を続ける人が4,000名を超えており，倒れた建物もそのまま，復興はまだこれからという状況です。

偶然ですが，能登半島地震の数日前，初めて本学会主催でBHELPという避難所設営・運営のための研修会を開催しました。我々も決して他人事と思わず，来るべき南海トラフ地震に備えて粛々と準備を進めましょう。また，可能な範囲で被災地支援を行い，被災者に寄り添っていければと思います。

（常任幹事 笠次良爾）